

# 他の社会保障制度における市町村事業の仕組み

	介護保険制度	障害者自立支援法	次世代育成支援																		
	<p>〔地域支援事業〕                      (事業内容)                      市町村において実施する以下の事業                      1. 必須事業                          ①介護予防事業                          ②包括的支援事業(介護予防ケアマネジメント事業、総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント業務)                      2. 任意事業                          ①介護給付費等費用適正化事業                          ②家族介護支援事業                          ③その他の事業(※各自治体の創意工夫による事業実施が可能)</p> <p>(財政支援・財源構成)                      地域支援事業の実施に必要な費用について、<u>上限額(※)の範囲内において、以下の財源構成により、関係者が負担。</u>                      ※当該市町村の介護給付費の3%以内</p> <div data-bbox="459 1125 840 1444"> <p>Legend: 介護予防事業 (Nursing Care Prevention Projects), 包括的支援事業・任意事業 (Inclusive Support Projects/Voluntary Projects)</p> <p>【財源構成】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Source</th> <th>1号 (Nursing Care Prevention)</th> <th>2号 (Inclusive Support/Voluntary)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国 (National Government)</td> <td>25%</td> <td>40.5%</td> </tr> <tr> <td>都道府県 (Prefecture)</td> <td>12.8%</td> <td>20.2%</td> </tr> <tr> <td>市町村 (City/Town/Village)</td> <td>12.5%</td> <td>20.2%</td> </tr> <tr> <td>1号 (Nursing Care Prevention)</td> <td>19%</td> <td>19%</td> </tr> <tr> <td>2号 (Inclusive Support/Voluntary)</td> <td>31%</td> <td>5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「1号」・・・65歳以上の保険料                      ※「2号」・・・40～64歳の保険料</p> </div>	Source	1号 (Nursing Care Prevention)	2号 (Inclusive Support/Voluntary)	国 (National Government)	25%	40.5%	都道府県 (Prefecture)	12.8%	20.2%	市町村 (City/Town/Village)	12.5%	20.2%	1号 (Nursing Care Prevention)	19%	19%	2号 (Inclusive Support/Voluntary)	31%	5%	<p>〔地域生活支援事業〕                      (事業内容)                      市町村において実施する以下の事業                      1. 必須事業                          ①相談支援事業                          ②コミュニケーション支援事業                          ③日常生活用具給付等事業                          ④移動支援事業                          ⑤地域活動支援センター機能強化事業                      2. 任意事業                          福祉ホーム事業などのメニュー事業のほか、<u>各自治体の創意工夫による事業実施が可能。</u></p> <p>(財政支援・財源構成)                      地域生活支援事業の実施に必要な費用について、<u>一定の算定基準に基づいた額を国が補助。</u>                      具体的には、<u>事業実績と人口による基準により、各年度の国庫予算額を配分</u>                      (国:1/2、都道府県:1/4、市町村:1/4)</p> <p>※なお、市町村による事業のほか、<u>都道府県による事業(専門性の高い相談支援事業や研修事業等)あり。</u></p>	<p>〔次世代育成支援対策交付金〕                      (事業内容)                      市町村において実施する以下の事業                      (※必須事業はなく、すべて任意。)                      ・乳児全戸家庭訪問事業                      ・養育支援家庭訪問事業                      ・ファミリー・サポート・センター事業                      ・子育て短期支援事業(ショートステイ・トワイライトステイ)                      ・延長保育促進事業 等                      ・<u>その他事業(※各自治体の創意工夫による事業実施が可能。)</u></p> <p>(財政支援・財源構成)                      市町村が地域行動計画に基づき策定した毎年度の事業計画に対し、<u>一定の算定基準に基づいた額を国が補助するもの。</u>                      具体的には、<u>事業量と児童人口等により、各年度の国庫予算額を配分。</u>                      ※ 事業毎に一定額が補助される仕組みではない。                      (国:1/2、市町村:1/2)</p>
Source	1号 (Nursing Care Prevention)	2号 (Inclusive Support/Voluntary)																			
国 (National Government)	25%	40.5%																			
都道府県 (Prefecture)	12.8%	20.2%																			
市町村 (City/Town/Village)	12.5%	20.2%																			
1号 (Nursing Care Prevention)	19%	19%																			
2号 (Inclusive Support/Voluntary)	31%	5%																			